

お店の「周年」をお祝いしよう!

観光目的の人々、そして通勤・通学で一乗寺駅を利用するみなさま。界限でも最も交通量が多く、いわゆる一乗寺の玄関ともいえる駅前。遠方から来たみなさまにとっては駅を降りてすぐの賑わいはワクワク感を醸し出し、日常使いのみなさまにはおかえり感。そんな駅前のお店が今年「周年」を迎えます。節目となる「周年」には「日頃のご愛顧に感謝して」通用営業に加えて各店主さんの思いのつまった催しが開催されること多数。お店が続いていくと自然とそこから生まれるコミュニケーション観光目的の人々、そして通勤・通学で一乗寺駅を利用するみなさま。界限でも最も交通量が多く、いわゆる一乗寺の玄関ともいえる駅前。遠方から来たみなさまにとっては駅を降りてすぐの賑わいはワクワク感を醸し出し、日常使いのみなさまにはおかえり感。そんな駅前のお店が今年「周年」を迎えます。節目となる「周年」には「日頃のご愛顧に感謝して」通用営業に加えて各店主さんの思いのつまった催しが開催されること多数。お店が続いていくと自然とそこから生まれるコミュニケーション

地域でフェスを一緒に創りませんか?

ザ・デイオブプレジャー運営スタッフ募集

音楽フェスと銘打っておりますが、当日は「地域」「お店」「人」の魅力を最大限に活かすべく運営を行います。チケットチェックのみのスタッフから、会場の音響を統括、そしてミュージシャンの皆様のお出迎え、さらに装飾物の事前制作や企画などなど。これまでは京都造形芸術大学や京都精華大学の学生のみならず、地域の有志の皆様、そして専門的なスキルのあるプロフェッショナルな方々のご協力の元、一乗寺でしか出せない雰囲気のある「フェス」に近づいてきていると思われまふ。ですが、まだまだ我々の認知度も低く、そして関わり方が「誰かを通じて」の参加が基本となっており、実は密かに興味ありまくりな方々と出会えていないのではと、危惧していると同時に、さすがに4年目ともなると業務のルーティン化や、経験者の転出などで常に人手と脳が不足している現状です。そこで、フェスの一層の内容充実や、多様性創造の為、皆様それぞれの個性やセンスのお力添えをいただきたく、スタッフを募集しております。関わり方はアナタ次第。特に若い皆様には成人がいろいろなサポートをしながら「最高の1日」に向けて日々進んでいます。(いい意味で)ここできかできない謎のつながり、少しでも共有してみませんか?もちろん学生さん以外の地域のみならずからのサポートもお待ちしております。お問い合わせはDOP事務局、もしくは最奇りのフェス関係者まで!



音楽フェス the Day of Pleasure 2017 当日ミーティングの様子 (撮影: 高橋良平)

Cafe&Bar KARIN SINCE 1985
2nd Anniversary
 6月27日(水)-29日(金) → お得な感謝祭開催
 ▶ 問 / 予約 075-711-0797 ◀

RAVENALA CUT&STAND
1st Anniversary
 12:00-16:00 (無料) ◀
1st Anniversary Party ◀
 ・持ち込みOK (ドリンクは特別価格にて提供)
 ・ライブイベント
 「NAOKI(4649 ヤーマンズ)」
 「keisuke」
 ▶ 18:30 op 19:00 st (有料)
 ▶ 「金佑龍 LIVE」
 ・予約 2,500円 (学 2,000円)
 ・別途ドリンク代 500円
 ※定員に達し次第、受付終了
 ※当日 3,000円 + ドリンク代
 ▶ 問 / 予約 075-7460-3910 ravenala.hair@gmail.com ◀

the Day of Pleasure 2018

6月5日(火)15:00~
 説明会 & 交流サロン開催

二〇一八年度、初回となる事業説明会を開催いたします。フェス当日はなかなか顔をあわせる機会がない店主さん同士、スタッフ同士が普段のコミュニケーションがはかりつつフェスのよみやま話や世間話を休むがてら話すことができる交流サロンを催します。尚、茶菓子代はDOP運営費として実費分を除き貯金いたします。(お支払いはドネーションです。強制ではありません)。また、みなさまのお知り合いでDOPに興味ありな店主さまや、学生さん(スタッフ経験者、未経験いずれも)も、もちろん是非ご参加いただければ幸いです。日中の参加が叶わな方は同日夜の公開インタビュー(表参照)や、個別のご説明も可能です。まずはシンプルに「ご挨拶」で越してください。
 《会場は東大路曼珠院下ル東側のカフェノルウェイジャンウッドです。》

音楽フェスが運営するポップアップショップ
 カフェノルウェイジャンウッド内に不定期で開店

雑貨とカフェ
PEPO
 ■6月の開店日
 9日(土)19:00-23:00
 23日(土)11:00-17:00
 使いはあなた次第!?
出店メンバー募集中!
 アート作品 / 雑貨 / 手作り商品の展示、販売 ◯
 ドリンクオーダー / 商品購入でWiFi利用 ◯
 ミーティング利用 ◯ / 不定期出張自転車修理 有
 社会人、学生問わず気軽に参加可能

作品展示したいけど点数があまりない、手作り市に出店してみたいけどなかなか時間が作れない、そんな作家や学生の皆様!一乗寺でお買い物した食べ物をちょこっと座って食べたい、バスを待っている間ちょこっと恵文社で購入した本を開きたい、お店の休憩時間にちょっとゆっくりしたい、出先で少しだけパソコン作業してみたい、そんな一乗寺にいらっしやる皆様。ポップアップショップ「PEPO」はちょこっと利用推奨の参加型ポップアップカフェ(※1)です。憩いのカフェとしてはもちろん、お友達と一緒に商品販売、出店なども可能です。詳細はDOPまでお気軽にお尋ねください。
 (※1:常設ではなく不定期開店のショップの意)

「PEPO」お問い合わせ
 thedayofpleasure@gmail.com

くまちゃんの勝手に映画レビュー vol.1

「四月物語」(1998年公開)
 監督: 岩井俊二 / 主演: 松たか子

松たか子の初主演作。20歳そこそこの松たか子があどけなくて、本当に可愛い。新しい場所で新しい生活が始まると、なぜかいつもと違うことをしてしまう。でもそれってやっぱり続かない。初めて出会う人と、これから特別な毎日が始まるんじゃないかと思う。でもそういう人って、意外と関わらなくなってしまう。淡く霞みがかった映像と、聞き取れないくらいかほい声が、卯月(四月)の儚さや心細さを演出する。音楽も良かった。物語に寄り添うピアノ曲。そのうちの数曲は、松たか子自身が弾いているらしい。余談だが、ピアノの音色が好きな方には、新海誠の「言の葉の庭」もおススメ。学生生活が終わると、四月から何か切り替わることってあんまりなくて、年度をまたぐことに特別感がなくなっていく。そんな自分に、春のフレッシュな気持ちや、高揚感、まだ見えないけど、きっとこの先にあるであろう幸せを掴もうとする逞しさを思い出させてくれた。社会人二年目のこの時期に観てよかったと思う映画だ。

文: 熊沢紗世 (イベントアーティスト)
 バンド「SUKIDARAKE MAFIA」のメンバーとして活動中。邦画が好きです。難しいことはわかりませんが感じたことを素直に書きます。(Filmarks: @yuandsayo)

DOP各種QRコード



一乗寺 DOP 実行委員会では各媒体で少しづつ!?異なった記事投稿を行っております。App Storeなどで「QRコードリーダー」をインストールするなどして是非ごらんください!

- ▶一乗寺.net ▶www.ichijyoji.net
- ▶Facebook ▶@ichijyoji
- ▶Instagram ▶@thedayofpleasure2018
- ▶Twitter ▶@dop20161211

●音楽フェス the Day of Pleasure 当日のこと
 フェス当日はお客230名、運営スタッフ40名、出演者30名、と合計300名以上の皆様の笑顔が一乗寺中にあふれました。通りにでてマップを見る方、楽器を背負って会場を行き来する方、そして、走り回る実行委員。「喜びの日=the Day of Pleasure」。フェス会場はもちろん、界隈のいろいろなお店にもフェスビール(DOP関係者)の姿を発見しながらみんなで創り上げております。お子様連れで和気藹々と、一乗寺のお店で知り合ったご友人同士で、他大学だけ同じくフェススタッフとして、尊敬するミュージシャンの演奏を見るミュージシャンなど、フェス終了後も人との繋がりがしていろいろなきっかけを生んでいます。いつも通る街や、通うお店が音楽に彩られて特別な空間になり、その日にしなやかに出会いもたくさん。もちろん、フェスには会場サインやファサードなどの制作が必要で、そこでも知り合いや友達ができて切磋琢磨しながらお互いを尊重しながら一つのものを作り上げていきます。音楽だけではなく表現の場としてたくさんの方に関わっていただきたく今年も鋭意企画中です。お店の扉を開けるようにフェスへの扉も是非開けてみてください!

■編集後記
 新聞を4月から始めるという内部情報を得た我々。いやそう決めたのはワタシです。ようやくなんと6月号で間に合わせることで、皆様のお手元に届いていると思うと涙がでません。そう、これは今年の始まり。読んでくださった皆様、題字で協力してくれた日本画家にして元一乗寺民「今井悠子」、コラムを間合わせてくれた「くまちゃん」こと熊沢紗世、その他、実務面でこれまでサポートしてくれた皆様、ありがとうございます。今月のライブは本当にどれも素晴らしい。ご都合を合わせてご参加いただければDOPの空気感を感じてもらえるのでは!?そして、不定期で稼働しておりますポップアップショップ「PEPO」も初回の豪雨にめげずコツコツ開催してまいります。あ、自転車修理と、雑貨/アート作品販売とフリーWiFiなカフェのようなものです。ぜひいろいろの方にご参加いただきたいです! ■今月の編集長 タニダ(CafeNorwegianwood) ■